

# 北陸ICTトライアルコンクール×G空間EXPO学生フォーラム ～ 北陸初、4K超高精細映像による双方向ライブ中継を実施 ～



開会の挨拶 星克明  
北陸総合通信局長

北陸情報通信協議会は北陸総合通信局と共催で、「G空間×ICT北陸まちづくりトライアルコンクール」の最終審査会を開催し、学生、教育関係者、ICT関連企業などから約100名の参加がありました。

最終審査会では、日本科学未来館で開催された「G空間EXPO学生フォーラム」会場と4K超高精細映像による双方向ライブ中継で接続し、両会場の学生が交互にG空間情報を利活用したまちづくり等についてアイデアを発表して意見交換を行いました。

4K超高精細映像による双方向ライブ中継は北陸では初の取り組みです。



トライアルコンクール会場  
と学生フォーラムの中継



飯島部会長の講評を受ける提案代表者の皆さん

当日は、第1部として、G空間EXPOで行われている講演などを4K映像による生中継及び録画中継を行うとともに、第2部では、主催者を代表して、北陸総合通信局の星局長から挨拶の後、このイベントに協賛頂いている「ジャパンケーブルキャスト株式会社」代表取締役社長 大熊 茂隆氏による「4K映像伝送への取り組み」に関する講演をいただきました。

第3部では、G空間×ICT北陸街づくり推進部会の飯島 泰裕 部会長の挨拶の後、学生フォーラム会場と4K超高精細映像による双方向ライブ中継により、相互に学生の提案発表を行い、その後、トライアルコンクールの最終審査を行いました。

審査の結果、以下のとおり各賞が決定し、表彰式を行いました。



第2部の講演  
ジャパンケーブルキャスト(株)  
大熊 茂隆氏



表彰後、提案者と審査員で記念撮影

○ G空間×ICTグランプリ  
「賢いバス停」  
金沢工業大学 バスストッププロジェクト

○ 北陸総合通信局長賞  
「上空・地上からの土砂災害監視による避難警報  
システムの開発～地理空間情報の活用による土砂  
災害対策支援～」  
福井工業高等専門学校 辻野研究室  
(空間情報工学研究室)

○ シビックプライド賞  
「ばすらぶ！ ～北陸という名のかがやき～」  
富山県立大学 鳥山研究室

○ 奨励賞 ((株)アイ・オー・データ)  
「ヒマナビ」  
北陸先端科学技術大学院大学 吉高研究室

○ 奨励賞 (PFUビジネスフォアランナー(株))  
「G空間情報を利用した街コン支援システム」  
福井大学 橋研究室